

令和6年度 中部医師会連合
第2回地域包括ケア特別委員会 次第

日時：令和6年9月1日（日）13：30～15：30

場所：名古屋マリオットアソシアホテル16階 アイリス

1. 開 会

2. 委員長挨拶

3. 報告・協議事項

- (1) 各県において地域包括ケアシステムの推進（在宅医療を含む）に関して特に力を入れている取り組みを2例
- (2) 在宅医療について
 - ・在宅医療圏の設定の有無（2次医療圏との差異、県境を跨ぐ在宅医療等、これらに対するの県医師会の関与や課題）
 - ・在宅医療提供体制に関するの県医師会としての関与や課題

(3) その他

①提出議題（富山県医師会）

地域包括ケアシステムにおいて多職種連携は非常に重要だと思われるが、そのケアシステムの中で、神経難病、心不全、認知症など非がん疾患症例においてはがん患者症例に比べてACPがよくなされていない、不明確など問題点があるのではないかと思われる。これらに関する各県医師会での状況について。

②提出議題（静岡県医師会）

「高齢者施設等と医療機関との連携に関する状況について」

令和6年度の介護保険制度の改正に伴い、高齢者施設等における医療ニーズへの対応強化や医療機関との連携強化を目的に、一定の要件を満たす協力医療機関を定めることが義務化（一部努力義務化）されるとともに、診療報酬や介護報酬において関係する加算が新設されたが、本件に関する課題や対応に関する、各県医師会の状況について。

③提出議題（愛知県医師会）

保険者機能強化推進交付金及び介護保険保険者努力支援交付金の減額の影響について

4. 閉 会